

27

年度

発行：向東小学校
教頭：石原 政信

今、学校の花壇は、花が一杯です。それは、6月3日に行われた委員会活動で植えた花の苗が大きく育ってきているからです。この委員会活動では、保護者の方々の協力を得ました。土作りから花の種類に応じた植え方など、丁寧に教えていただきました。そのおかげで、今、学校は花に彩られています。

さて、No.2では、土曜授業で実施した「地域貢献活動」とチャレンジ学級が実施した「七夕飾り」、4年生が実施した「ゴーヤ植え」を紹介します。



6月6日（土）は、今年度最初の土曜授業でした。この土曜授業では、向東中学校と連携し、地域の方々、保護者の方々とともに、自らの暮らす向東の地域を清掃する活動を展開しました。単にゴミを拾う活動ではありません。その活動を通して、人と人が世代を超えて繋がっていることを実感して欲しいと願って開催した活動です。自分の暮らす地域を大切にしている人がいることを知ることが、郷土愛を育む第一歩だと思います。

貢献

土曜日に地域貢献活動がありました。この地域の清掃をして感じたことは、自分たちが住んでいる地域をそうじすると、とても気持ちが良いということです。私は、貢献活動が終わった後、本当にすがすがしい気持ちになりました。地域貢献活動をする理由は三つあります。一つ目は、いつもお世話になっている地域の方への感謝をするためです。学校などのボランティアでとてもお世話になっています。その感謝の気持ちを伝えるために活動を行うのだと思います。二つ目は、自分の住んでいる地域を大切にするためだと思います。地域が草やゴミなどでいっぱいだと、見る人も良い気持ちにはならないし、なんだかやる気が出てきません。三つめは中学生が地域の方との交流を深めるためです。みんなと協力して草取りをしたり、ゴミ拾いをすると、より交流を深めることができると思います。これからは、少しの心がけでも大きく違うと思います。私は自分の地域を大切にしていきたいです。



地域への所属感を得る

※M.Sとは、「ミッション・ステートメント」のことです。それぞれの活動がどのミッションに基づくものかを示しています。

M・S 家庭・地域と協働し、社会で自立できる児童を育成します。

自分への決意

6月22日(月)に、チャレンジ学級の方々をお招きして、「七夕飾り」を作る時間を開催しました。チャレンジ学級が2グループに分かれて、自分の願いを書いた短冊と、矢立クラブの方々が1年間かけて、作られた飾りを竹に飾る活動を行いました。「願い」を書くという営みは、誰かにその夢をかなえてもらうために自身がその夢をかなえる決意をする営みだと考えています。みんなの願い、叶えてくださいね。

レンジ学級の児童は矢立クラブの方々と一緒に、七夕飾りを作りました。みんなの願い、叶えてくださいね。



願う



【矢立クラブのみなさんへ】

6月22日にたなばたの手伝いをしてくださいありがとうございました。ぼくは、たなばたかざりをつけるとき、どのかざりもすぐできて、ビックリしました。こんなにすてきなかざりをよういしてくださいまして、ありがとうございます。来年もおねがいます。これから暑くなりますが、お身体に気をつけてがんばってください。たなばたかざりをよういしてくださいまして、本当にありがとうございました。



M・S 家庭・地域と協働し、児童の豊かな心を育みます。

緑の力

6月22日(月)に、4年生が中心となって、「ゴーヤ植え体験」を行いました。校長室の前に、ヘチマとゴーヤで緑のカーテンを作る計画です。緑のカーテンは、太陽光の当たる面と当たらない面との間に3度の温度差を作ることができるそうです。環境保護の活動を通して、身分の生活を見直すきっかけになればと思います。



【児童の感想】

ぼくたちと一しょにゴーヤを植えてくださり、ありがとうございました。なえの持ち方や土のかけ方など、分かりやすく教えてくださいまして、楽しく植えることができました。

一緒にゴーヤとヘチマを植えてくださり、ありがとうございました。これからどんどん成長していくのが楽しみです。また、一緒に何か作業ができるとうれしいです。

M・S 家庭・地域と協働し、児童の学力を伸ばします。

